

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）及び「公益法人会計基準」の運用指針（平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券・・・・・・償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

機械装置及び什器備品・・・・・・定率法によっている。

ソフトウェア・・・・・・定額法（3年、5年）によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末における自己都合要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額およびその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金・普通預金	70,853,500	30,000,000	0	100,853,500
投資有価証券	179,286,467	12,576	30,000,000	149,299,043
小 計	250,139,967	30,012,576	30,000,000	250,152,543
特定資産				
運営基盤強化積立資産	33,117,245	0	33,073,056	44,189
退職給付引当資産	88,292,760	10,082,880	4,149,900	94,225,740
I F E 事業積立資産	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	124,410,005	10,082,880	37,222,956	97,269,929
合 計	374,549,972	40,095,456	67,222,956	347,422,472

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金・普通預金	100,853,500	(100,853,500)	(0)	-
投資有価証券	149,299,043	(148,823,963)	(475,080)	-
小 計	250,152,543	(249,677,463)	(475,080)	-
特定資産				
運営基盤強化積立資金	44,189	(0)	(44,189)	-
退職給付引当資金	94,225,740	(0)	(0)	(94,225,740)
I F E事業積立資金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
小 計	97,269,929	(3,000,000)	(44,189)	(94,225,740)
合 計	347,422,472	(252,677,463)	(519,269)	(94,225,740)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
機 械 装 置	437,863,035	382,022,139	55,840,896
什 器 備 品	115,437	115,436	1
合 計	437,978,472	382,137,575	55,840,897

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
日本国債 (第143回)	29,963,710	35,560,470	5,596,760
日本国債 (第144回)	40,149,600	46,775,960	6,626,360
日本国債 (第10回)	29,064,608	33,250,020	4,185,412
日本国債 (第126回)	50,121,125	50,475,000	353,875
合 計	149,299,043	166,061,450	16,762,407

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
科学研究費補助金間接経費	(独)日本学術振興会	0	3,840,468	3,840,468	0	——
科学研究費補助金間接経費	(国研)量子科学技術研究開発機構	0	30,000	30,000	0	——
戦力的イノベーション創造プログラム間接経費	(国研)科学技術振興機構	0	4,150,000	4,150,000	0	——
短パルスレーザーを用いた炭素繊維強化複合材の微細加工技術開発	(公財)天田財団	0	1,700,000	1,700,000	0	——
国際会議等参加助成	(公財)大澤科学技術振興財団	0	250,000	250,000	0	——
国際交流助成		0	200,000	200,000	0	——
合計		0	10,170,468	10,170,468	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,525,096
合計	1,525,096

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 94,225,740
②退職給付引当金	△ 94,225,740

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	10,082,880
②退職給付費用	10,082,880

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

9. 重要な後発事象

該当なし。